

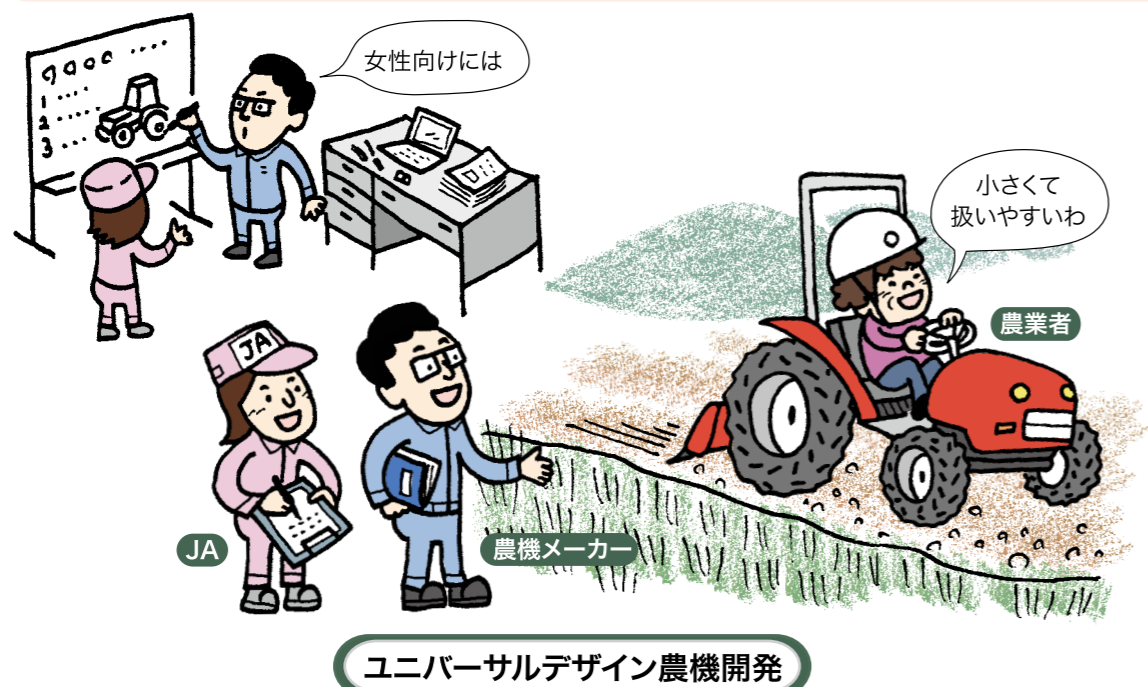
農業

工業

女性・高齢農業者を支援する ユニバーサルデザイン農機の開発



- 女性・高齢農業者の農業機械に対する改善の声を収集
- 万人向け農業機械の開発により新たな市場を開拓



シナリオ

- 高齢化等による担い手不足が深刻な農業において、女性・高齢農業者に期待される役割は大きいですが、通常、農業機械の開発は成人男性を前提としたものになりがちな状態にある。
- そこで、様々な農業者の声を収集することができるJAが、農機メーカーと連携して女性・高齢農業者にも使いやすいユニバーサルデザイン農機・補助具の開発を行うことになった。
 - ☞ 小柄な作業向けの補助具（遠いペダルを踏み易くする等）
 - ☞ 力が弱い作業向けの低牽引力・軽量草刈り機
 - ☞ 高齢者等に対応した音声案内機能付き農機
- また、新たな農業の担い手として、建設業界からの新規参入も期待されるため、建設機械向けの農業用アタッチメントの開発も行う。

役割

JA

- 様々な組合員がいるメリットを活かし、女性・高齢農業者の声やニーズを収集し、ユニバーサルデザイン農機の仕様決定に参画する。
- また、組合員の協力を得ながら、試作機の試乗を繰り返して行い、エンドユーザーの声を直結させた効率的な開発に貢献する。

農機メーカー

- これまでの農業機械開発のノウハウを活かし、JAと共同で機械の仕様を検討し、開発に取り組む。

効果

JA

- 共同開発したことによるロイヤリティ収入、開発農機の販売手数料収入が見込まれることから、事業全体の収益が向上する。
- 開発農機を使用する女性・高齢組合員の作業効率と生産性が向上し、農業所得が向上する。
- 操作がしやすい農機の導入により、労働力の確保が容易になり、担い手不足の解消が期待できる。

農機メーカー

- 新たな農業機械の開発により、販売対象とする顧客層が拡大し、売上が向上する。
- 今後、急速な高齢化が予想されるアジアの農機マーケットにも販路を開拓し、売上の向上を図る。

副次的効果

建設関連企業

- 建設機械向け農作業アタッチメントを利用することで、トラクター等、新たな農業機械を購入することなく、保有する建機を利用して農業分野への新規参入が可能となる。
- 高齢化する農業者からの作業受託により売上の向上が期待できる。

Column

女性農業者

- 農業就業人口（290万人）の53%、基幹的農業従事者（191万人）の44%を女性が占めているといわれる。

高齢農業者

- 農業者の高齢化が進み、65歳以上の高齢者が6割を占めている。高齢農業者の農業との関わり方も「自分が中心となって（自分一人で）行っている」者の割合は65～69歳で74%、70～74歳で66%、75歳以上でも50%を超えている。